

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-295417

(43) 公開日 平成10年(1998)11月10日

(51) Int.Cl.⁶

A 4 4 B 19/34

識別記号

F I

A 4 4 B 19/34

審査請求 未請求 請求項の数11 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願平9-114854

(22) 出願日 平成9年(1997)5月2日

(71) 出願人 000006828

ワイケイケイ株式会社

東京都千代田区神田和泉町1番地

(72) 発明者 桶屋 貞次

富山県黒部市生地神区329の3

(72) 発明者 松島 秀幸

富山県下新川郡朝日町窪田369

(72) 発明者 松田 義雄

富山県下新川郡入善町上野1898

(74) 代理人 弁理士 縣 一郎 (外2名)

(54) 【発明の名称】 反射性スライドファスナー用経編テープ

(57) 【要約】

【課題】 反射性フィルムを経編テープに編込み、服飾用、交通安全の表示帯に適した連続状の反射部を備えたファスナー用経編テープを提供する。

【構成】 数種の間編組織から編成された経編テープ1であり、その一側縁にファスナーエレメントEを取付ける取付部2を縦方向に伸縮できないように、鎖編糸5を配し、トリコット編糸6と緯挿入糸7とで交絡して編成し、主体部3はトリコット編糸6と緯挿入糸7とで編成するとともに、取付部2の内側のウエールたとえばW₁、W₂、W₃、W₄、W₅、W₆、W₇、W₈、W₉、W₁₀、W₁₁、W₁₂、W₁₃、W₁₄、W₁₅、W₁₆、W₁₇、W₁₈、W₁₉、W₂₀、W₂₁、W₂₂、W₂₃、W₂₄、W₂₅、W₂₆、W₂₇、W₂₈、W₂₉、W₃₀、W₃₁、W₃₂、W₃₃、W₃₄、W₃₅、W₃₆、W₃₇、W₃₈、W₃₉、W₄₀、W₄₁、W₄₂、W₄₃、W₄₄、W₄₅、W₄₆、W₄₇、W₄₈、W₄₉、W₅₀、W₅₁、W₅₂、W₅₃、W₅₄、W₅₅、W₅₆、W₅₇、W₅₈、W₅₉、W₆₀、W₆₁、W₆₂、W₆₃、W₆₄、W₆₅、W₆₆、W₆₇、W₆₈、W₆₉、W₇₀、W₇₁、W₇₂、W₇₃、W₇₄、W₇₅、W₇₆、W₇₇、W₇₈、W₇₉、W₈₀、W₈₁、W₈₂、W₈₃、W₈₄、W₈₅、W₈₆、W₈₇、W₈₈、W₈₉、W₉₀、W₉₁、W₉₂、W₉₃、W₉₄、W₉₅、W₉₆、W₉₇、W₉₈、W₉₉、W₁₀₀、W₁₀₁、W₁₀₂、W₁₀₃、W₁₀₄、W₁₀₅、W₁₀₆、W₁₀₇、W₁₀₈、W₁₀₉、W₁₁₀、W₁₁₁、W₁₁₂、W₁₁₃、W₁₁₄、W₁₁₅、W₁₁₆、W₁₁₇、W₁₁₈、W₁₁₉、W₁₂₀、W₁₂₁、W₁₂₂、W₁₂₃、W₁₂₄、W₁₂₅、W₁₂₆、W₁₂₇、W₁₂₈、W₁₂₉、W₁₃₀、W₁₃₁、W₁₃₂、W₁₃₃、W₁₃₄、W₁₃₅、W₁₃₆、W₁₃₇、W₁₃₈、W₁₃₉、W₁₄₀、W₁₄₁、W₁₄₂、W₁₄₃、W₁₄₄、W₁₄₅、W₁₄₆、W₁₄₇、W₁₄₈、W₁₄₉、W₁₅₀、W₁₅₁、W₁₅₂、W₁₅₃、W₁₅₄、W₁₅₅、W₁₅₆、W₁₅₇、W₁₅₈、W₁₅₉、W₁₆₀、W₁₆₁、W₁₆₂、W₁₆₃、W₁₆₄、W₁₆₅、W₁₆₆、W₁₆₇、W₁₆₈、W₁₆₉、W₁₇₀、W₁₇₁、W₁₇₂、W₁₇₃、W₁₇₄、W₁₇₅、W₁₇₆、W₁₇₇、W₁₇₈、W₁₇₉、W₁₈₀、W₁₈₁、W₁₈₂、W₁₈₃、W₁₈₄、W₁₈₅、W₁₈₆、W₁₈₇、W₁₈₈、W₁₈₉、W₁₉₀、W₁₉₁、W₁₉₂、W₁₉₃、W₁₉₄、W₁₉₅、W₁₉₆、W₁₉₇、W₁₉₈、W₁₉₉、W₂₀₀、W₂₀₁、W₂₀₂、W₂₀₃、W₂₀₄、W₂₀₅、W₂₀₆、W₂₀₇、W₂₀₈、W₂₀₉、W₂₁₀、W₂₁₁、W₂₁₂、W₂₁₃、W₂₁₄、W₂₁₅、W₂₁₆、W₂₁₇、W₂₁₈、W₂₁₉、W₂₂₀、W₂₂₁、W₂₂₂、W₂₂₃、W₂₂₄、W₂₂₅、W₂₂₆、W₂₂₇、W₂₂₈、W₂₂₉、W₂₃₀、W₂₃₁、W₂₃₂、W₂₃₃、W₂₃₄、W₂₃₅、W₂₃₆、W₂₃₇、W₂₃₈、W₂₃₉、W₂₄₀、W₂₄₁、W₂₄₂、W₂₄₃、W₂₄₄、W₂₄₅、W₂₄₆、W₂₄₇、W₂₄₈、W₂₄₉、W₂₅₀、W₂₅₁、W₂₅₂、W₂₅₃、W₂₅₄、W₂₅₅、W₂₅₆、W₂₅₇、W₂₅₈、W₂₅₉、W₂₆₀、W₂₆₁、W₂₆₂、W₂₆₃、W₂₆₄、W₂₆₅、W₂₆₆、W₂₆₇、W₂₆₈、W₂₆₉、W₂₇₀、W₂₇₁、W₂₇₂、W₂₇₃、W₂₇₄、W₂₇₅、W₂₇₆、W₂₇₇、W₂₇₈、W₂₇₉、W₂₈₀、W₂₈₁、W₂₈₂、W₂₈₃、W₂₈₄、W₂₈₅、W₂₈₆、W₂₈₇、W₂₈₈、W₂₈₉、W₂₉₀、W₂₉₁、W₂₉₂、W₂₉₃、W₂₉₄、W₂₉₅、W₂₉₆、W₂₉₇、W₂₉₈、W₂₉₉、W₃₀₀、W₃₀₁、W₃₀₂、W₃₀₃、W₃₀₄、W₃₀₅、W₃₀₆、W₃₀₇、W₃₀₈、W₃₀₉、W₃₁₀、W₃₁₁、W₃₁₂、W₃₁₃、W₃₁₄、W₃₁₅、W₃₁₆、W₃₁₇、W₃₁₈、W₃₁₉、W₃₂₀、W₃₂₁、W₃₂₂、W₃₂₃、W₃₂₄、W₃₂₅、W₃₂₆、W₃₂₇、W₃₂₈、W₃₂₉、W₃₃₀、W₃₃₁、W₃₃₂、W₃₃₃、W₃₃₄、W₃₃₅、W₃₃₆、W₃₃₇、W₃₃₈、W₃₃₉、W₃₄₀、W₃₄₁、W₃₄₂、W₃₄₃、W₃₄₄、W₃₄₅、W₃₄₆、W₃₄₇、W₃₄₈、W₃₄₉、W₃₅₀、W₃₅₁、W₃₅₂、W₃₅₃、W₃₅₄、W₃₅₅、W₃₅₆、W₃₅₇、W₃₅₈、W₃₅₉、W₃₆₀、W₃₆₁、W₃₆₂、W₃₆₃、W₃₆₄、W₃₆₅、W₃₆₆、W₃₆₇、W₃₆₈、W₃₆₉、W₃₇₀、W₃₇₁、W₃₇₂、W₃₇₃、W₃₇₄、W₃₇₅、W₃₇₆、W₃₇₇、W₃₇₈、W₃₇₉、W₃₈₀、W₃₈₁、W₃₈₂、W₃₈₃、W₃₈₄、W₃₈₅、W₃₈₆、W₃₈₇、W₃₈₈、W₃₈₉、W₃₉₀、W₃₉₁、W₃₉₂、W₃₉₃、W₃₉₄、W₃₉₅、W₃₉₆、W₃₉₇、W₃₉₈、W₃₉₉、W₄₀₀、W₄₀₁、W₄₀₂、W₄₀₃、W₄₀₄、W₄₀₅、W₄₀₆、W₄₀₇、W₄₀₈、W₄₀₉、W₄₁₀、W₄₁₁、W₄₁₂、W₄₁₃、W₄₁₄、W₄₁₅、W₄₁₆、W₄₁₇、W₄₁₈、W₄₁₉、W₄₂₀、W₄₂₁、W₄₂₂、W₄₂₃、W₄₂₄、W₄₂₅、W₄₂₆、W₄₂₇、W₄₂₈、W₄₂₉、W₄₃₀、W₄₃₁、W₄₃₂、W₄₃₃、W₄₃₄、W₄₃₅、W₄₃₆、W₄₃₇、W₄₃₈、W₄₃₉、W₄₄₀、W₄₄₁、W₄₄₂、W₄₄₃、W₄₄₄、W₄₄₅、W₄₄₆、W₄₄₇、W₄₄₈、W₄₄₉、W₄₅₀、W₄₅₁、W₄₅₂、W₄₅₃、W₄₅₄、W₄₅₅、W₄₅₆、W₄₅₇、W₄₅₈、W₄₅₉、W₄₆₀、W₄₆₁、W₄₆₂、W₄₆₃、W₄₆₄、W₄₆₅、W₄₆₆、W₄₆₇、W₄₆₈、W₄₆₉、W₄₇₀、W₄₇₁、W₄₇₂、W₄₇₃、W₄₇₄、W₄₇₅、W₄₇₆、W₄₇₇、W₄₇₈、W₄₇₉、W₄₈₀、W₄₈₁、W₄₈₂、W₄₈₃、W₄₈₄、W₄₈₅、W₄₈₆、W₄₈₇、W₄₈₈、W₄₈₉、W₄₉₀、W₄₉₁、W₄₉₂、W₄₉₃、W₄₉₄、W₄₉₅、W₄₉₆、W₄₉₇、W₄₉₈、W₄₉₉、W₅₀₀、W₅₀₁、W₅₀₂、W₅₀₃、W₅₀₄、W₅₀₅、W₅₀₆、W₅₀₇、W₅₀₈、W₅₀₉、W₅₁₀、W₅₁₁、W₅₁₂、W₅₁₃、W₅₁₄、W₅₁₅、W₅₁₆、W₅₁₇、W₅₁₈、W₅₁₉、W₅₂₀、W₅₂₁、W₅₂₂、W₅₂₃、W₅₂₄、W₅₂₅、W₅₂₆、W₅₂₇、W₅₂₈、W₅₂₉、W₅₃₀、W₅₃₁、W₅₃₂、W₅₃₃、W₅₃₄、W₅₃₅、W₅₃₆、W₅₃₇、W₅₃₈、W₅₃₉、W₅₄₀、W₅₄₁、W₅₄₂、W₅₄₃、W₅₄₄、W₅₄₅、W₅₄₆、W₅₄₇、W₅₄₈、W₅₄₉、W₅₅₀、W₅₅₁、W₅₅₂、W₅₅₃、W₅₅₄、W₅₅₅、W₅₅₆、W₅₅₇、W₅₅₈、W₅₅₉、W₅₆₀、W₅₆₁、W₅₆₂、W₅₆₃、W₅₆₄、W₅₆₅、W₅₆₆、W₅₆₇、W₅₆₈、W₅₆₉、W₅₇₀、W₅₇₁、W₅₇₂、W₅₇₃、W₅₇₄、W₅₇₅、W₅₇₆、W₅₇₇、W₅₇₈、W₅₇₉、W₅₈₀、W₅₈₁、W₅₈₂、W₅₈₃、W₅₈₄、W₅₈₅、W₅₈₆、W₅₈₇、W₅₈₈、W₅₈₉、W₅₉₀、W₅₉₁、W₅₉₂、W₅₉₃、W₅₉₄、W₅₉₅、W₅₉₆、W₅₉₇、W₅₉₈、W₅₉₉、W₆₀₀、W₆₀₁、W₆₀₂、W₆₀₃、W₆₀₄、W₆₀₅、W₆₀₆、W₆₀₇、W₆₀₈、W₆₀₉、W₆₁₀、W₆₁₁、W₆₁₂、W₆₁₃、W₆₁₄、W₆₁₅、W₆₁₆、W₆₁₇、W₆₁₈、W₆₁₉、W₆₂₀、W₆₂₁、W₆₂₂、W₆₂₃、W₆₂₄、W₆₂₅、W₆₂₆、W₆₂₇、W₆₂₈、W₆₂₉、W₆₃₀、W₆₃₁、W₆₃₂、W₆₃₃、W₆₃₄、W₆₃₅、W₆₃₆、W₆₃₇、W₆₃₈、W₆₃₉、W₆₄₀、W₆₄₁、W₆₄₂、W₆₄₃、W₆₄₄、W₆₄₅、W₆₄₆、W₆₄₇、W₆₄₈、W₆₄₉、W₆₅₀、W₆₅₁、W₆₅₂、W₆₅₃、W₆₅₄、W₆₅₅、W₆₅₆、W₆₅₇、W₆₅₈、W₆₅₉、W₆₆₀、W₆₆₁、W₆₆₂、W₆₆₃、W₆₆₄、W₆₆₅、W₆₆₆、W₆₆₇、W₆₆₈、W₆₆₉、W₆₇₀、W₆₇₁、W₆₇₂、W₆₇₃、W₆₇₄、W₆₇₅、W₆₇₆、W₆₇₇、W₆₇₈、W₆₇₉、W₆₈₀、W₆₈₁、W₆₈₂、W₆₈₃、W₆₈₄、W₆₈₅、W₆₈₆、W₆₈₇、W₆₈₈、W₆₈₉、W₆₉₀、W₆₉₁、W₆₉₂、W₆₉₃、W₆₉₄、W₆₉₅、W₆₉₆、W₆₉₇、W₆₉₈、W₆₉₉、W₇₀₀、W₇₀₁、W₇₀₂、W₇₀₃、W₇₀₄、W₇₀₅、W₇₀₆、W₇₀₇、W₇₀₈、W₇₀₉、W₇₁₀、W₇₁₁、W₇₁₂、W₇₁₃、W₇₁₄、W₇₁₅、W₇₁₆、W₇₁₇、W₇₁₈、W₇₁₉、W₇₂₀、W₇₂₁、W₇₂₂、W₇₂₃、W₇₂₄、W₇₂₅、W₇₂₆、W₇₂₇、W₇₂₈、W₇₂₉、W₇₃₀、W₇₃₁、W₇₃₂、W₇₃₃、W₇₃₄、W₇₃₅、W₇₃₆、W₇₃₇、W₇₃₈、W₇₃₉、W₇₄₀、W₇₄₁、W₇₄₂、W₇₄₃、W₇₄₄、W₇₄₅、W₇₄₆、W₇₄₇、W₇₄₈、W₇₄₉、W₇₅₀、W₇₅₁、W₇₅₂、W₇₅₃、W₇₅₄、W₇₅₅、W₇₅₆、W₇₅₇、W₇₅₈、W₇₅₉、W₇₆₀、W₇₆₁、W₇₆₂、W₇₆₃、W₇₆₄、W₇₆₅、W₇₆₆、W₇₆₇、W₇₆₈、W₇₆₉、W₇₇₀、W₇₇₁、W₇₇₂、W₇₇₃、W₇₇₄、W₇₇₅、W₇₇₆、W₇₇₇、W₇₇₈、W₇₇₉、W₇₈₀、W₇₈₁、W₇₈₂、W₇₈₃、W₇₈₄、W₇₈₅、W₇₈₆、W₇₈₇、W₇₈₈、W₇₈₉、W₇₉₀、W₇₉₁、W₇₉₂、W₇₉₃、W₇₉₄、W₇₉₅、W₇₉₆、W₇₉₇、W₇₉₈、W₇₉₉、W₈₀₀、W₈₀₁、W₈₀₂、W₈₀₃、W₈₀₄、W₈₀₅、W₈₀₆、W₈₀₇、W₈₀₈、W₈₀₉、W₈₁₀、W₈₁₁、W₈₁₂、W₈₁₃、W₈₁₄、W₈₁₅、W₈₁₆、W₈₁₇、W₈₁₈、W₈₁₉、W₈₂₀、W₈₂₁、W₈₂₂、W₈₂₃、W₈₂₄、W₈₂₅、W₈₂₆、W₈₂₇、W₈₂₈、W₈₂₉、W₈₃₀、W₈₃₁、W₈₃₂、W₈₃₃、W₈₃₄、W₈₃₅、W₈₃₆、W₈₃₇、W₈₃₈、W₈₃₉、W₈₄₀、W₈₄₁、W₈₄₂、W₈₄₃、W₈₄₄、W₈₄₅、W₈₄₆、W₈₄₇、W₈₄₈、W₈₄₉、W₈₅₀、W₈₅₁、W₈₅₂、W₈₅₃、W₈₅₄、W₈₅₅、W₈₅₆、W₈₅₇、W₈₅₈、W₈₅₉、W₈₆₀、W₈₆₁、W₈₆₂、W₈₆₃、W₈₆₄、W₈₆₅、W₈₆₆、W₈₆₇、W₈₆₈、W₈₆₉、W₈₇₀、W₈₇₁、W₈₇₂、W₈₇₃、W₈₇₄、W₈₇₅、W₈₇₆、W₈₇₇、W₈₇₈、W₈₇₉、W₈₈₀、W₈₈₁、W₈₈₂、W₈₈₃、W₈₈₄、W₈₈₅、W₈₈₆、W₈₈₇、W₈₈₈、W₈₈₉、W₈₉₀、W₈₉₁、W₈₉₂、W₈₉₃、W₈₉₄、W₈₉₅、W₈₉₆、W₈₉₇、W₈₉₈、W₈₉₉、W₉₀₀、W₉₀₁、W₉₀₂、W₉₀₃、W₉₀₄、W₉₀₅、W₉₀₆、W₉₀₇、W₉₀₈、W₉₀₉、W₉₁₀、W₉₁₁、W₉₁₂、W₉₁₃、W₉₁₄、W₉₁₅、W₉₁₆、W₉₁₇、W₉₁₈、W₉₁₉、W₉₂₀、W₉₂₁、W₉₂₂、W₉₂₃、W₉₂₄、W₉₂₅、W₉₂₆、W₉₂₇、W₉₂₈、W₉₂₉、W₉₃₀、W₉₃₁、W₉₃₂、W₉₃₃、W₉₃₄、W₉₃₅、W₉₃₆、W₉₃₇、W₉₃₈、W₉₃₉、W₉₄₀、W₉₄₁、W₉₄₂、W₉₄₃、W₉₄₄、W₉₄₅、W₉₄₆、W₉₄₇、W₉₄₈、W₉₄₉、W₉₅₀、W₉₅₁、W₉₅₂、W₉₅₃、W₉₅₄、W₉₅₅、W₉₅₆、W₉₅₇、W₉₅₈、W₉₅₉、W₉₆₀、W₉₆₁、W₉₆₂、W₉₆₃、W₉₆₄、W₉₆₅、W₉₆₆、W₉₆₇、W₉₆₈、W₉₆₉、W₉₇₀、W₉₇₁、W₉₇₂、W₉₇₃、W₉₇₄、W₉₇₅、W₉₇₆、W₉₇₇、W₉₇₈、W₉₇₉、W₉₈₀、W₉₈₁、W₉₈₂、W₉₈₃、W₉₈₄、W₉₈₅、W₉₈₆、W₉₈₇、W₉₈₈、W₉₈₉、W₉₉₀、W₉₉₁、W₉₉₂、W₉₉₃、W₉₉₄、W₉₉₅、W₉₉₆、W₉₉₇、W₉₉₈、W₉₉₉、W₁₀₀₀、W₁₀₀₁、W₁₀₀₂、W₁₀₀₃、W₁₀₀₄、W₁₀₀₅、W₁₀₀₆、W₁₀₀₇、W₁₀₀₈、W₁₀₀₉、W₁₀₁₀、W₁₀₁₁

【特許請求の範囲】

【請求項1】 数種の経編組織から編成された経編テープ1において、経編テープ1の一侧縁におけるファスナーエレメント取付部2は縦方向に非伸縮の編組織から編成され、該取付部2から内側に反射性を備えた素材から形成された反射材12を編込んで連続状の反射部4を形成したことを特徴とする反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項2】 経編テープ1の両側縁の数ウエールを縦方向に非伸縮の編組織から編成してファスナーエレメント取付部2を形成し、経編テープ1の中央の編地に反射材12を編込んで連続状の反射部4を形成してなる請求項1記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項3】 反射材12として再帰反射性フィルム13を熱可塑性合成繊維糸の芯材18に巻装した編糸を用い、該編糸を編込んで連続状の反射部4を形成してなる請求項1または2記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項4】 反射材12として蛍光染料などによって染色した熱可塑性合成繊維糸から形成された編糸を用い、該編糸を編込んで連続状の反射部4を形成してなる請求項1または2記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項5】 反射材12として細幅状の再帰反射性フィルム13を用い、該フィルムをウエール間に添設して編糸により挟着し、該フィルムの表面に現出する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部4を形成してなる請求項1または2記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項6】 反射材12として細幅状の蓄光反射性フィルム20を素材に用い、該反射材12をウエール間に添設して編糸により挟着し、該反射材12の表面に現出する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部4を形成してなる請求項1または2記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項7】 反射材12として細幅状の銀箔、金箔または銀糸、金糸を用い、該反射材12をウエール間に添設して編糸により挟着し、該反射材12の表面に現出する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部4を形成してなる請求項1または2記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項8】 熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材12を、ウエールを編成する編糸として用い、1または2ウエールに編込み、連続状の反射部4を形成してなる請求項1、2、3または4記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項9】 熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材12を経挿入糸として用い、複数コースおきに編込み、該反射材12はウエール間においては他の編糸の表面に配し、かつ該ウエールを編成する編糸は透明な熱可

塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成してなる請求項1、2、3または4記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項10】 熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材12を経挿入糸として2本使用して複数コースおきに編込み、2本の反射材12はウエールの左右へ均等に振分けて並行する連続状の反射部4を形成してなる請求項1、2、3または4記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【請求項11】 各種の反射材12をウエール間に添設して編糸により挟着し、該反射材12の表面を透明な異種類の2本の編糸により挟持して連続状の反射部4を形成してなる請求項1、2、3、4、5、6または7記載の反射性スライドファスナー用経編テープ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、スライドファスナーに用いるテープであって、テープは経編組織によって編成され、ファスナーエレメント取付部分は縦方向の伸縮を抑制し、この取付部から内側に光線を反射する素材を用いた反射材を編込み、夜間照射されたとき光を反射して存在を明示し確認できる反射性スライドファスナー用経編テープに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、ファスナーテープの表面の一部に再帰反射性シートを装着したスライドファスナー用テープが、実開昭63-135390号公報に開示されている。また織製によるファスナーテープにおいて、ファスナーエレメント取付部に隣接して再帰反射性テープを数本おきの緯糸によって、縦方向における表裏にS字状に織込んだ再帰反射性スライドファスナー用テープが、中華民国專利第284984号公報に開示されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】前項で述べた第1例の再帰反射性スライドファスナー用テープは、再帰反射性シートをファスナーテープの表面に接着手段などによって装着したものであるから、使用中に再帰反射性シートがファスナーテープから剥離するおそれがあり、長期にわたって有効かつ的確な反射機能を発揮できるか耐久性に問題がある。

【0004】また、第2例の再帰反射性スライドファスナー用テープは、再帰反射性テープがファスナーテープから剥離することはないが、織製テープ手あるため、再帰反射性テープは単に一定間隔で緯糸によって織込まれているから、テープ表面上に出出した部分が長ければ損傷するおそれがあり、また短かければ連続状の鮮明な反射機能は期待できない、さらに織組織は複雑で再帰反射性テープを織込んだ部分は分厚く硬直化し柔軟なファスナーテープに仕上げるのができないなどの問題点がある。

【0005】この発明は、上述の問題点を考慮して発明されたものであり、この発明のうち請求項1記載の発明は、再帰反射性フィルムを素材とした反射材、または蛍光染料などにより処理された反射材、さらに蓄光反射性フィルムから形成された反射材、さらにまた銀箔、金箔から形成された反射材を用いて反射部を形成し、この反射部がファスナーテープの表面に連続状に鮮明に現出され、長期の使用に対しても各種の反射材がファスナーテープから剥離、脱落することがなく、しかもファスナーテープは薄手できわめて柔軟性があり、衣服などの装飾用に適した反射性スライドファスナー用経編テープであり、特にこの発明は、反射部が編組織によって遮光されずに連続状を呈するように形成されたところに特長がある反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが主な目的である。

【0006】請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明の目的に加え、経編テープの中央の編地に反射材を編込んで連続状の反射部を形成し、かつ両側縁にファスナーエレメントを取付可能な形態に形成し、1本の経編テープを左右のファスナーストリンガーテープに区別することなく利用できる、便利な反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0007】請求項3記載の発明は、請求項1または2記載の発明の目的に加え、再帰反射性フィルムを素材とした反射材を経編テープの編糸として使用し、ファスナーテープに鮮明な連続状の反射部を形成し、優れた反射機能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0008】請求項4記載の発明は、請求項1または2記載の発明の目的に加え、蛍光染料などによって処理された素材の反射材を経編テープの編糸として使用し、ファスナーテープに鮮明な連続状の反射部を形成し、優れた反射機能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0009】請求項5記載の発明は、請求項1または2記載の発明の目的に加え、再帰反射性フィルムを素材とした反射材を経編テープに装飾材として装着使用し、ファスナーテープに鮮明な連続状の反射部を形成し、優れた反射機能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0010】請求項6記載の発明は、請求項1または2記載の発明の目的に加え、蓄光反射性フィルムを素材とした反射材を経編テープに装飾材として装着使用し、ファスナーテープに鮮明な連続状の反射部を形成し、優れた反射機能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0011】請求項7記載の発明は、請求項1または2記載の発明の目的に加え、銀箔、金箔を素材とした反射材を経編テープに装飾材として装着使用し、ファスナーテープに鮮明な連続状の反射部を形成し、優れた反射機

能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0012】請求項8、9および10記載の発明は、それぞれ請求項1、2、3または4記載の発明の目的に加え、熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材を特定な形態の経編テープに用いて、優れた反射機能を発揮できる反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0013】請求項11記載の発明は、請求項1、2または5記載の発明の目的に加え、各種の反射材を経編テープに装飾材として装着使用する際、各種の反射材をファスナーテープに対して強固に押え編込み、反射材を安定した状態で保護し、長期の使用にも耐えられ、かつ優れた反射機能を具備した反射性スライドファスナー用経編テープを提供することが目的である。

【0014】

【課題を解決するための手段】前記の目的を達成するため、この発明のうち請求項1記載の発明は、数種類の経編組織から編成された経編テープ1において、経編テープ1の一侧縁に配設するファスナーエレメント取付部2は、経編テープ1の縦方向に非伸縮の経編組織から編成され、このファスナーエレメント取付部2から内側の編地に反射性を備えた素材から形成された各種の反射材12を編込むことによって、経編テープ1の長手方向に連続する反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープを主な構成とするものである。

【0015】請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明の構成に加え、経編テープ1における両側縁の数ウェールを縦方向に非伸縮の経編組織によって編成してファスナーエレメント取付部2を形成するとともに、この両取付部2の中間部分の編地に反射性を備えた素材から形成された反射材12を編込むことによって、経編テープ1の長手方向に連続する反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0016】請求項3記載の発明は、請求項1または2記載の発明の構成に加え、反射材12として、再帰反射性フィルム13をモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸を芯材18とし、その表面に巻装して編糸を形成し、この編糸を編込むことによって、経編テープ1の長手方向に連続する反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0017】請求項4記載の発明は、請求項1または2記載の発明の構成に加え、反射材12として蛍光染料または蛍光白色染料などによって染色処理したモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸により編糸を形成し、この編糸を編込むことによって、経編テープ1の長手方向に連続する反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0018】請求項5記載の発明は、請求項1または2記載の発明の構成に加え、反射材12として再帰反射性

10

20

30

40

50

フィルム13を細幅状に形成し、この再帰反射性フィルム13を経編テープ1のウエール間に添設し、この再帰反射性フィルム13を各種の経編組織のモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸の編糸により表裏から挟着し、この再帰反射性フィルム13の表面に現出する編糸を透明なモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸を用いることによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0019】請求項6記載の発明は、請求項1または2記載の発明の構成に加え、反射材12として細幅状の蓄光反射性フィルム20を用い、この反射材12を経編テープのウエール間に添設し、この反射材12を各種の経編組織の熱可塑性合成繊維糸の編糸によりサンドイッチ状に表裏から挟着し、この反射材12の表面に現出する編糸を透明な熱可塑性合成繊維糸を用いることによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0020】請求項7記載の発明は、請求項1または2記載の発明の構成に加え、反射材12として細幅状の銀箔、金箔または銀糸、金糸を用い、この反射材12を経編テープ1のウエール間に添設し、この反射材12を各種の経編組織の熱可塑性合成繊維糸の編糸によりサンドイッチ状に表裏から挟着し、この反射材12の表面に現出する編糸を透明な熱可塑性合成繊維糸を用いることによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0021】請求項8記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の構成に加え、モノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸から形成された各種の反射材12を、経編テープ1のウエールを編成する編糸として用い、1また2ウエールに編込むことによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0022】請求項9記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の構成に加え、モノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸から形成された各種の反射材12を、経編テープ1の経挿入糸として用い、複数コースおきに編込み、この反射材12はウエール間においては他の編糸の表面に配置され、かつ反射材12が編込まれるウエールを編成する編糸に、透明なモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸を用いることによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0023】請求項10記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の構成に加え、モノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸を基材として形成された各種の反射材12を、経編テープ1の経挿入糸として2本使用して複数コースおきに編込み、

2本の反射材12はウエールの左右へ均等に振分けて並行状に配することによって、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0024】請求項11記載の発明は、請求項1、2、3、4、5、6または7記載の発明の構成に加え、各種の反射材12を、経編テープ1のウエール間に添設し、この再帰反射性フィルム13を各種の経編組織のモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸の編糸により表裏から挟着し、この反射材12の表面を透明なモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸からなる経編組織の異なる2本の編糸によって押え、表裏から挟持することにより、経編テープ1に連続した反射部4を形成した反射性スライドファスナー用経編テープである。

【0025】

【発明の実施の形態】以下、この発明の反射性スライドファスナー用経編テープの実施の形態について、図面を参照しながら具体的に説明する。

【0026】この発明の反射性スライドファスナー用経編テープは、数種類の経編組織から編成された経編テープ1であり、図1に示すように経編テープ1はファスナーエレメントEを取付ける取付部2と、その他の柔軟性のある主体部3とから形成され、取付部2から数ウエール内側の主体部3に反射部4を編成した経編テープ1である。

【0027】経編テープ1は、たとえば図2に示す経編組織により編成し、編糸はポリアミド、ポリエステルなどのモノフィラメントまたはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸から形成し、経編テープ1の $W_1 \sim W_{1s}$ の全ウエールに1-2/1-0のトリコット編糸6、また0-0/4-4の緯挿入糸7、さらに $W_1 \sim W_4$ 、 $W_{1s} \sim W_{1s}$ の各ウエールに1-0/0-1の鎖編糸5を配して縦方向の伸縮を抑制した経編地を編成し、この伸縮を抑制した編地部分にファスナーエレメントEを縫糸などによって縫着する。

【0028】この経編テープ1の $W_1 \sim W_4$ 間および $W_{1s} \sim W_{1s}$ 間に細幅状の再帰反射性フィルム13から形成した反射材12を添設して、裏面側に緯挿入糸7、表面側にトリコット編糸6を配して再帰反射性フィルム13を挟着して編込み、再帰反射性フィルム13の表面に現出するトリコット編糸6を透明なモノフィラメントあるいはマルチフィラメントの熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。なお反射材12として、この他適宜の芯材に再帰反射性フィルム13を巻装した素材または編糸、あるいは熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料などによって染色した編糸を反射材12としてウエール間に添設することもできる。

【0029】反射材12としての細幅状の再帰反射性フィルム13は、図14に示すようにポリエステル樹脂の

基層14上にアルミニウム、銀または銅などの金属を蒸着、メッキあるいは塗装して反射膜15を設け、ポリビニルブチラール樹脂の対ガラス接着層16を反射膜15上に設け、無数のガラスビーズ17を接着層16に接着したフィルムを細幅にカットしたものである。

【0030】また反射材12として再帰反射性フィルム13を巻装した素材または編糸は、図15に示すようにポリアミド、ポリエステルなどのモノフィラメントまたはマルチフィラメントの合成繊維糸を芯材18とし、その表面に細幅状の再帰反射性フィルム13を捲付けて再帰反射性フィルム13を巻装した素材または編糸から反射材12を形成する。

【0031】さらに反射材12としてポリアミド、ポリエステルなどの合成繊維糸のモノフィラメントまたはマルチフィラメントの合成繊維糸を蛍光染料あるいは蛍光白色染料などによって染色処理し、または蛍光漂白して反射材12を形成して経編テープ1に用いることができる。

【0032】この他、反射材12として使用する細幅状の蓄光反射性フィルム20は、図16に示すように、透明なポリカーボネート樹脂フィルム21に蓄光顔料としてSrAl₂O₄などを用い塗布することによって蓄光層22を設け、この蓄光層22の表面にアクリル樹脂などのワニスに酸化チタンを練合したインキを塗布して反射層23を設けて蓄光反射性フィルム20を形成し、これを細幅にカットしたもの、または細幅状の蓄光反射性フィルム20を前記再帰反射性フィルム13と同様、合成繊維糸を芯材に用い、その表面に蓄光反射性フィルム20を捲き付け、蓄光反射性フィルム20を巻装した素材、または編糸として反射材12を形成させる。

【0033】さらにまた反射材12として、銀または金をたたきのばした銀箔または金箔を上質の和紙に貼着し、これを細くカットして反射材12として用いるか、または細くカットしたものを各種の糸に燃合して銀糸または金糸に形成したものを反射材12として使用する。

【0034】図3に示す経編テープ1は、W₁～W₁の全ウエルに1-0/0-1の鎖編糸5および1-2/1-0のトリコット編糸6、さらに0-0/4-4の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、縦方向の伸縮を抑制した経編地であり、そしてW₁～W₁、間およびW₁～W₁、間に反射材12として細幅状の再帰反射性フィルム13あるいはその他の反射材12を添設し、緯挿入糸7とトリコット編糸6とにより再帰反射性フィルム13などの反射材12を挟着して編込んだ経編テープ1であり、再帰反射性フィルム13などの反射材12を挟持し、表面に現出するトリコット編糸6は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0035】図4に示す経編テープ1は、W₁～W₁の全ウエルにわたって0-2/2-0の二目編糸8さら

に0-0/4-4の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、縦方向の伸縮を抑制した経編地であり、この経編地のW₁～W₁、間に反射材12として細幅状の再帰反射性フィルム13その他の反射材12を添設して、緯挿入糸7と二目編糸8とにより再帰反射性フィルム13などの反射材12を挟着して編込んだ経編テープ1であり、再帰反射性フィルム13などの反射材12を挟持し、表面に現出する二目編糸8は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部4を形成した経編テープ1であり、再帰反射性フィルム13などの反射材12はこの二目編糸8により均一的に挟持できる利点がある。

【0036】図5に示す経編テープ1は、W₁～W₁の全ウエルに0-1/0-1の鎖編糸5と全てのウエルにわたって3-3/0-0の緯挿入糸7を鎖編糸5に絡げて編成し、縦方向の伸縮を抑制した経編地であり、この経編地のW₁～W₁、間およびW₁～W₁、間に反射材12として、細幅状の再帰反射性フィルム13あるいはその他の反射材12を添設し、裏面を緯挿入糸7、表面を3-3/0-0の緯挿入糸9を配することによって、再帰反射性フィルム13などの反射材12を挟着して編込んだ経編テープ1であり、再帰反射性フィルム13などを表面から押える緯挿入糸9は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0037】図6に示す経編テープ1は、W₁～W₁の全ウエルに1-2/1-0のトリコット編糸6、また0-0/4-4の緯挿入糸7、およびW₁～W₁とW₁～W₁とのウエルに1-0/0-1の鎖編糸5を配し交絡して編成し、縦方向の伸縮を抑制した経編地であり、この経編地のW₁～W₁、間に反射材12として細幅状の再帰反射性フィルム13あるいはその他の反射材12を添設し、緯挿入糸7とトリコット編糸6により再帰反射性フィルム13などを挟持し、さらにW₁～W₁には0-0/2-2の緯挿入糸10をトリコット編糸6と交差する状態で再帰反射性フィルム13などの上に配して編成し、この再帰反射性フィルム13などの表面に配されるトリコット編糸6および緯挿入糸10は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0038】図7に示す経編テープ1は、W₁のウエルを太い編糸の1-0/0-1の鎖編糸5によって編み、W₁～W₁のウエルを1-0/0-1の鎖編糸5と1-2/1-0のトリコット編糸6および0-0/3-3の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、W₁～W₁のウエルの間隔を拡張して合成繊維糸から形成された各種の芯紐19を添設し、その表裏を0-0/1-1の緯挿入糸30によって編込み、さらにW₁～W₁、間、W₁～W₁、間に細幅状の再帰反射性フィルム13あるいはその他の反射材12を添設し、緯挿入糸7とトリコット編糸6とにより再帰反射性フィルム13などを挟持すると

10

20

30

40

50

ともに、表面をトリコット編糸6に加え、0-0/1-1の緯挿入糸10を配し交絡して編成し、この再帰反射性フィルム13などの表面に配されるトリコット編糸6と緯挿入糸10とを透明な熱可塑性合成繊維糸を用いることにより、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0039】この経編テープ1は、一側縁に編込んだ芯紐19の部分にポリアミド、ポリアセタール、ポリプロピレン、ポリブチレンテレフタレートなどの熱可塑性樹脂を射出成形手段によって、ファスナー咬合子Eを成形し、または金属製のファスナー咬合子Eをプレス加工手段によって装着できる経編テープ1である。

【0040】図8に示す経編テープ1は、 $W_1 \sim W_2$ のウエールを1-0/0-1の鎖編糸5によって編み、かつ W_1 のウエールの鎖編糸5は太い編糸を使用する。また $W_1 \sim W_2$ の全ウエールに1-2/1-0のトリコット編糸6と0-0/3-3の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、 $W_1 \sim W_2$ および $W_3 \sim W_4$ における1-2/1-0のトリコット編糸6を熱可塑性合成繊維糸を芯材18として表面に細幅状の再帰反射性フィルム13を巻装した編糸、また蓄光反射性フィルム20を巻装した編糸の反射材12を用いるか、または熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料あるいは蛍光白色染料によって染色処理した編糸、さらにまた銀糸、金糸を反射材12として用いて編込むことにより、連続した反射部4を形成した経編テープ1である。

【0041】なお、反射部4を形成する反射材12の編糸の種類は、トリコット編糸でなくとも必要数のウエールにおける鎖編糸、二目編糸、シングルコード編糸、または単なる緯挿入糸であっても、ウエールの表面またはウエール間に編込まれる編組織、編糸であればいかなる編糸であってもよく連続状の反射部を形成することができる。

【0042】図9に示す経編テープ1は、 $W_1 \sim W_2$ のウエールを1-0/0-1の鎖編糸5によって編み、かつ W_1 のウエールの鎖編糸5は太い編糸を使用する。また $W_1 \sim W_2$ の全ウエールに1-2/1-0のトリコット編糸と0-0/3-3の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、 $W_1 \sim W_2$ 間および $W_3 \sim W_4$ 間に細幅状の再帰反射性フィルム13から形成された反射材12あるいはその他の反射材12を添設し、かつ再帰反射性フィルム13などの表面を走行する $W_1 \sim W_2$ および $W_3 \sim W_4$ における1-2/1-0のトリコット編糸6を熱可塑性合成繊維糸を芯材18として表面に細幅状の再帰反射性フィルム13を巻装した編糸、または蓄光反射性フィルム20を巻装した編糸の反射材12を用いるか、または熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料などで染色処理した編糸さらにまた銀糸、金糸を反射材12として用いて編込むことにより、連続した反射部4を形成した経編テープ1を編成したものであり、この経編テープ1は反射材12

が重合して配設されているから、反射部4がきわめて鮮明に表出される経編テープ1である。

【0043】図10に示す経編テープ1は、 W_1 のウエールを太い編糸の1-0/0-1の鎖編糸5によって編み、 $W_1 \sim W_2$ のウエールを1-0/0-1の鎖編糸5と1-2/1-0のトリコット編糸6および0-0/3-3の緯挿入糸7を配し交絡して編成し、 $W_1 \sim W_2$ のウエールの間隔を拡張して合成繊維糸から形成された各種の芯紐19を添設し、その表裏を0-0/1-1の緯挿入糸30によって押え編込み、さらに W_1 と W_2 の各ウエールに編込まれる鎖編糸5に熱可塑性合成繊維糸を芯材18として表面に細幅状の再帰反射性フィルム13を巻装した編糸、または蓄光反射性フィルム20を巻装した編糸の反射材12を用いるか、または熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料あるいは蛍光白色染料によって染色処理した編糸、さらにまた銀糸、金糸を反射材12として用いて編込むことにより、連続した反射部4を形成した経編テープ1であり、一側縁に設けた芯紐19部分に熱可塑性樹脂製のファスナー咬合子E、または金属製のファスナー咬合子Eを装着してファスナーストリンガーを完成させる。

【0044】図11に示す経編テープ1は、 $W_1 \sim W_2$ の全ウエールに1-0/0-1の鎖編糸5と1-2/1-0のトリコット編糸6および0-0/4-4の緯挿入糸7を配し交絡して経編地を編成するとともに、 W_1 と W_2 とのウエールに熱可塑性合成繊維糸を芯材18として、表面に細幅状の再帰反射性フィルム13または蓄光反射性フィルム20を巻装した編糸の反射材12を用いるか、または熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料あるいは蛍光白色染料によって染色処理した編糸、さらにまた銀糸、金糸の反射材12を0-0/0-0/0-0/1-1/1-1/1-1の経挿入糸11として2ウエールにおいて相似形を呈するように絡げて編込み、かつこのウエールにおける鎖編糸5、トリコット編糸6を透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0045】図12に示す経編テープ1は、前例の経編テープ1と同様の経編組織であり、 $W_1 \sim W_2$ の全ウエールに1-0/0-1の鎖編糸5と、1-2/1-0のトリコット編糸6および0-0/4-4の緯挿入糸7を配し交絡して経編地を編成するとともに、 W_1 と W_2 のウエールに熱可塑性合成繊維糸を芯材18として、表面に細幅状の再帰反射性フィルム13または蓄光反射性フィルム20を巻装した編糸の反射材12を用いるか、または熱可塑性合成繊維糸を蛍光染料あるいは蛍光白色染料によって染色処理した編糸、さらにまた銀糸、金糸の反射材12を用い、各ウエールに0-0/0-0/0-0/1-1/1-1/1-1の経挿入糸11、またこの経挿入糸11と交差する状態の1-1/1-1/1-1/0-0/0-0/0-0/0-0の経挿入糸11を絡げて編込

み、かつこのウエールにおける鎖編糸5、トリコット編糸6を透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、経編地に均一した太目の連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0046】図13に示す経編テープ1は、 $W_1 \sim W_{10}$ の全ウエールに1-2/1-0のトリコット編糸6、また0-0/4-4の緯挿入糸7、さらに $W_1 \sim W_4$ 、 $W_{11} \sim W_{14}$ の各ウエールに1-0/0-1の鎖編糸5を配し、交絡して経編地を編成する。そして経編地における中央の $W_5 \sim W_8$ 、 $W_9 \sim W_{10}$ 、 $W_{11} \sim W_{14}$ のウエール間にそれぞれ反射材12として細幅状の再帰反射性フィルム13あるいはその他の反射材12を添設して、裏面側に緯挿入糸7、表面側にトリコット編糸6を配して再帰反射性フィルム13などを挟着して編込み、再帰反射性フィルム13などの表面に現出するトリコット編糸6を透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部4を形成した経編テープ1である。

【0047】この経編テープ1は、左右のファスナーストリンガーテープとして区別する必要がなく、経編テープ1の $W_1 \sim W_4$ か、 $W_{11} \sim W_{14}$ のファスナーエレメント取付部2のどちらかにファスナーエレメントを取付けられ、左右のファスナーストリンガーを完成することができ、1本の経編テープ1であっても左右のファスナーストリンガーテープに利用できるタイプの経編テープ1として編成されたものである。

【0048】経編テープ1は、以上説明したとおりの形態であるが、この形態に限定されることなく経編テープ1を編成する経編組織は、各種編組織の編糸を自由に組合せることができ、また編目は開き目、閉じ目のいずれであっても差支えない。さらに経編テープ1の幅あるいは反射材12の設置箇所は、使用態様によって自由に増減、変更することができる。

【0049】

【発明の効果】この発明の反射性スライドファスナー用経編テープは、以上説明したとおりの構成であり、この構成によって下記の効果を奏する。

【0050】この発明のうち請求項1記載の発明は、経編テープの一侧縁におけるファスナーエレメント取付部は縦方向に非伸縮の編組織から編成され、取付部から内側に反射性を備えた素材から形成された反射材を編込んで連続状の反射部を形成したことによって、経編テープの一侧縁にファスナーエレメントを安定した状態で装着でき、かつ経編テープには光を反射する反射材を簡易に装設することができ、しかも反射部は鮮明な連続状態で設置されているから、反射機能は抜群であり、衣服などの装飾用は勿論、交通安全の表示用としても使用できる効果がある。

【0051】請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明の効果に加え、経編テープの両側縁の数ウエールを縦方向に非伸縮の編組織から編成してファスナーエレメン

ト取付部を形成し、経編テープの中央の編地に反射材を編込んで連続状の反射部を形成したことによって、経編テープの両側縁にファスナーエレメントを装着することができ、かつ編地の中央に反射部が設けられているから、1本の経編テープで左右のファスナーストリンガーを区別することなく随時作製することができ、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0052】請求項3記載の発明は、請求項1または2記載の発明の効果に加え、反射材として再帰反射性フィルムを熱可塑性合成繊維糸の芯材に巻装した編糸を編込んで連続状の反射部を形成したことによって、反射材として再帰反射性フィルムを用いた編糸を簡単に作製でき、しかも鮮明な反射部を容易に形成でき、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0053】請求項4記載の発明は、請求項1または2記載の発明の効果に加え、反射材として蛍光染料などによって染色した熱可塑性合成繊維糸から形成された編糸を編込んで連続状の反射部を形成したことによって、反射材として蛍光染料などを用いて染色すればよいから、反射材を容易に作製することができ、しかも経編テープの編成に便利な編糸に仕上げ、鮮明な反射部を形成し、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0054】請求項5記載の発明は、請求項1または2記載の発明の効果に加え、反射材として細幅状の再帰反射性フィルムをウエール間に添設して編糸により挟着し、フィルムの表面に現出する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部を形成したことによって、連続状の反射部を再帰反射性フィルムを用いて簡単に設置でき、しかも反射部は連続状に容易に仕上げられ、装飾的效果を高め、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果があり、透明な押え用の編糸は、反射材が添設された部分のウエール間だけに配される部分的な編糸であり、テープ全幅にわたるものでないので、織製テープとは大きく異なるところである。

【0055】請求項6記載の発明は、請求項1または2記載の発明の効果に加え、反射材として細幅状の蓄光反射性フィルムを用い、この反射材をウエール間に添設して編糸により挟着し、反射材の表面に現出する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反射部を形成したことによって、連続状の反射部を蓄光反射性フィルムを用いて簡単に設置でき、しかも反射部は連続状に容易に仕上げられ、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0056】請求項7記載の発明は、請求項1または2記載の発明の効果に加え、反射材として細幅状の銀箔、金箔または銀糸、金糸を用い、この反射材をウエール間に添設して編糸により挟着し、反射材の表面に現出する編糸は、透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて連続状の反

10

20

30

40

50

射部4を形成したことによって、連続状の反射部を銀箔、金箔または銀糸、金糸を用いて簡単に設置でき、しかも反射部は連続状に容易に仕上げられ、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0057】請求項8記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の効果に加え、熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材を、ウエールを編成する編糸として、1または2ウエールに編込み、連続状の反射部を形成したことによって、連続状の反射部を編糸によって簡単に形成することができ、しかも反射部は連続状に容易に仕上げる

ことができ、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0058】請求項9記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の効果に加え、熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材を経挿入糸として複数コースおきに編込み、反射材はウエール間において他の編糸の表面に配し、このウエールを編成する編糸は透明な熱可塑性合成繊維糸を用いて、連続状の反射部を形成したことによって、反射材を経挿入糸として利用でき、蛇行状の反射部を簡単に形成することができ、しかも反射部は連続状に容易に仕上げる

ことができ、一風変わった反射部を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0059】請求項10記載の発明は、請求項1、2、3または4記載の発明の効果に加え、熱可塑性合成繊維糸から形成された反射材を経挿入糸として2本用いて複数コースおきに編込み、2本の反射材はウエールの左右へ均等に振分けて並行する連続状の反射部を形成したことによって、反射材を経挿入糸として利用でき、太い反射部を簡単に形成することができ、しかも反射部は簡単に連続状態に仕上げる

ことができ、優れた反射機能を備えた経編テープが容易に得られる効果がある。

【0060】請求項11記載の発明の効果は、請求項1、2、3、4、5、6または7記載の発明の効果に加え、各種の反射材をウエール間に添設して編糸により挟着し、反射材の表面を透明な異種類の2本の編糸により挟持して連続状の反射部を形成したことによって、連続状の反射部を各種の反射材を用いて簡単に設置でき、しかも各種の反射材をファスナーテープに対して強固に押え編込み、各種の反射材を安定した状態で保護し、長期の使用にも耐えられる耐久性を備え、そのうえ各種の優れた反射機能を具備した経編テープが容易に得られる効

果があるなど、この発明が奏する効果はきわめて顕著である。

【図面の簡単な説明】

【図1】反射性スライドファスナー用経編テープの要部拡大図である。

【図2】同上反射性スライドファスナー用経編テープの組織図である。

【図3】反射性スライドファスナー用経編テープの第2実施例の要部拡大図である。

【図4】反射性スライドファスナー用経編テープの第3実施例の要部拡大図である。

【図5】反射性スライドファスナー用経編テープの第4実施例の要部拡大図である。

【図6】反射性スライドファスナー用経編テープの第5実施例の要部拡大図である。

【図7】反射性スライドファスナー用経編テープの第6実施例の要部拡大図である。

【図8】反射性スライドファスナー用経編テープの第7実施例の要部拡大図である。

【図9】反射性スライドファスナー用経編テープの第8実施例の要部拡大図である。

【図10】反射性スライドファスナー用経編テープの第9実施例の要部拡大図である。

【図11】反射性スライドファスナー用経編テープの第10実施例の要部拡大図である。

【図12】反射性スライドファスナー用経編テープの第11実施例の要部拡大図である。

【図13】反射性スライドファスナー用経編テープの第12実施例の組織図である。

【図14】再帰反射性フィルムの断面図である。

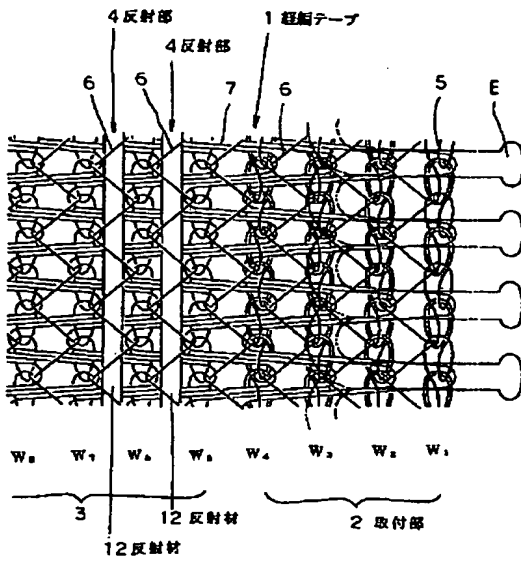
【図15】再帰反射性フィルムを巻装した反射材の正面図である。

【図16】蓄光反射性フィルムの断面図である。

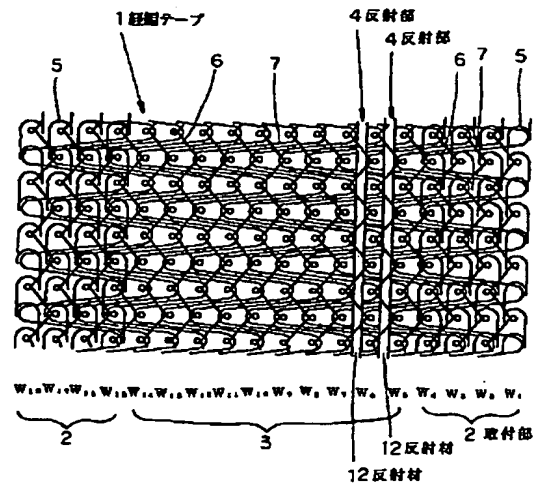
【符号の説明】

1	経編テープ
2	取付部
4	反射部
12	反射材
13	再帰反射性フィルム
18	芯材
20	蓄光反射性フィルム

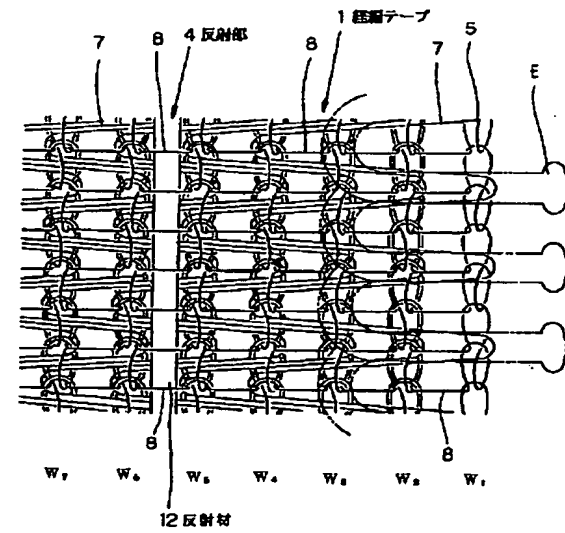
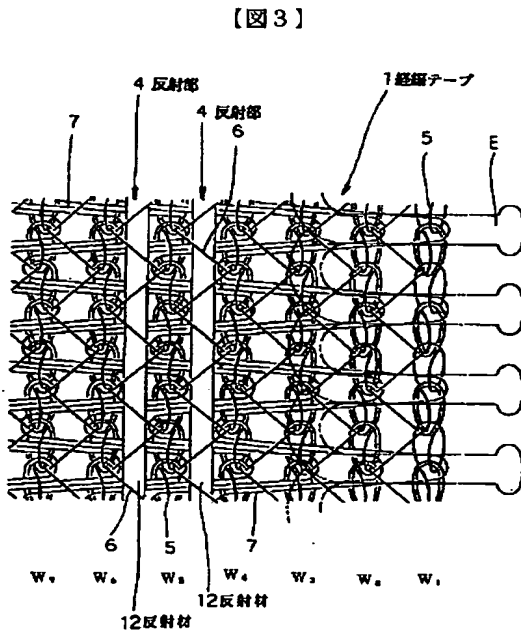
【図1】



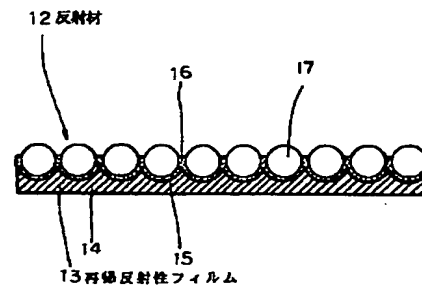
【図2】



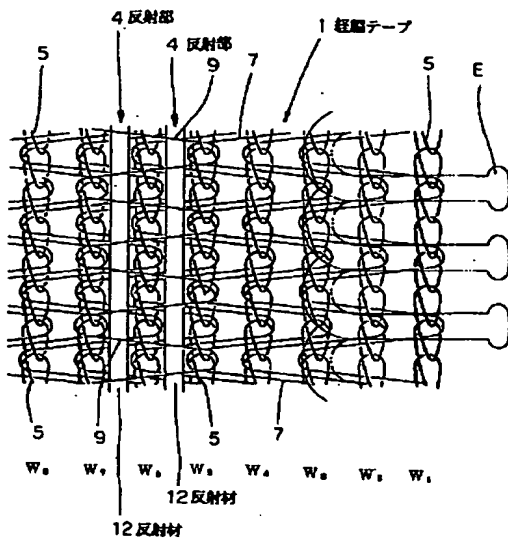
【図4】



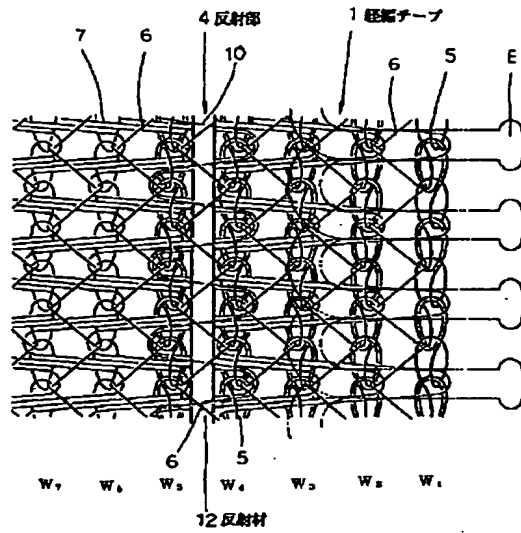
【図14】



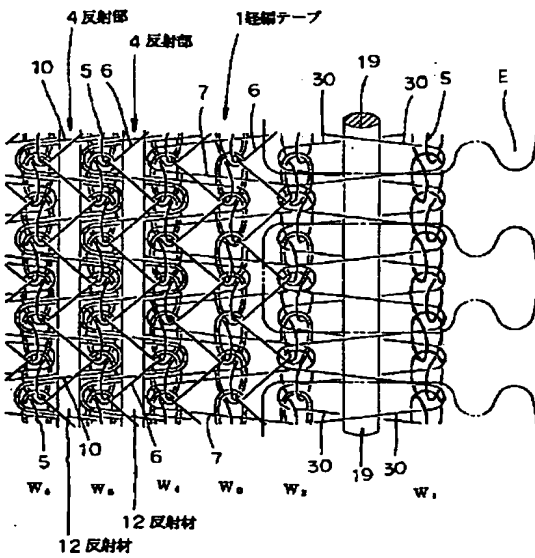
【図5】



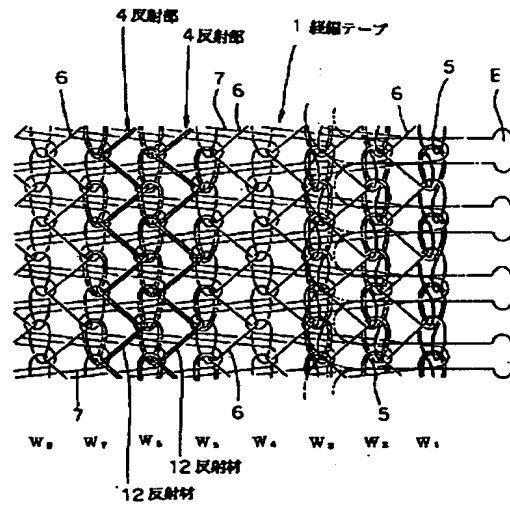
【図6】



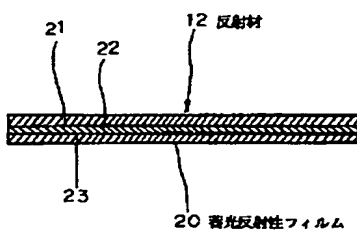
【図7】



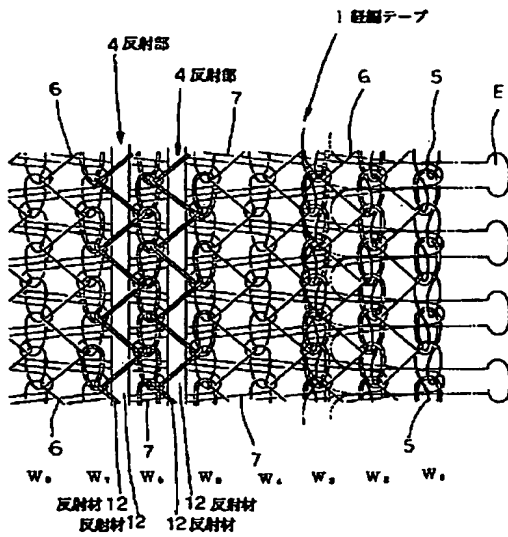
【図8】



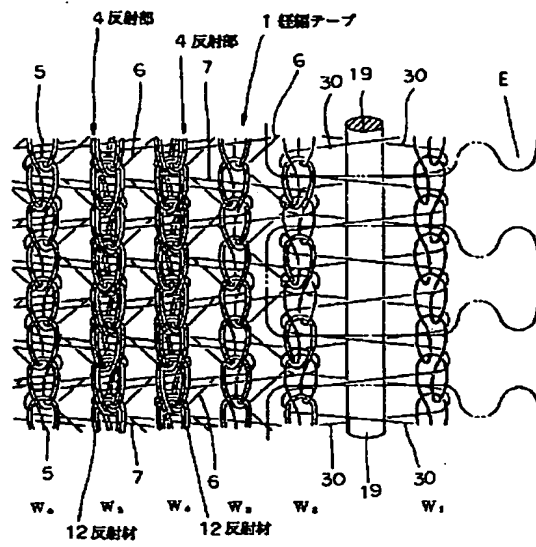
【図16】



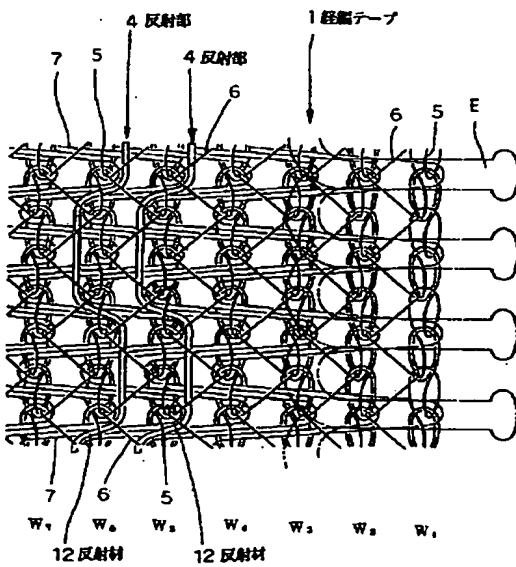
【図9】



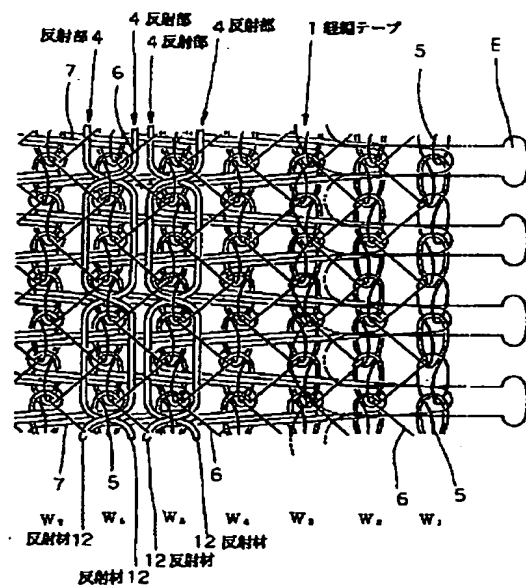
【図10】



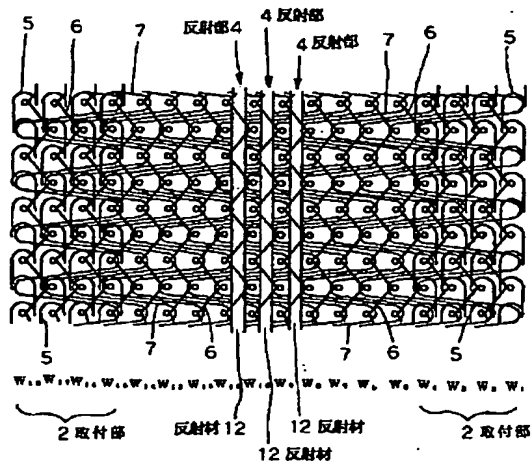
【図11】



【図12】



【図13】



【図15】

